

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373100912
事業所名	グループホームでんばあく

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内の防災訓練や七夕祭り、町内の清掃など利用者と一緒に地域との交流に努めており、農園での野菜の作りかたを地域の人達より教えてもらっている。近隣の一人暮らしで生活が難しい人の相談を受け、改善策を見つける協力をしている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 年6回、開催している。会議の中で防災についてやレクリエーション、口腔ケア、町内の行事など運営に関するものの意見交換をしており、その後職員間で話し合いサービスに活かせるよう努めている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市役所とは日頃から相談したり情報を貰っている。2か月に一度は介護相談員の訪問があり、利用者や談笑している。福祉祭りに利用者の作品（習字、プレズレットなど）を展示している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族とは、事業所の行事（踊り、歌のボランティア、コンサート、クリスマス会など）で、家族と一緒に楽しむ機会に要望などを聞いている。家族からの要望は職員間で話し合い改善に努めている。利用者の日頃の様子がわかる、個別のメッセージフォトを作成しており、家族の訪問時に見て貰うようにしている。また、年1回は利用者個別の写真集を家族に送付している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。